

## 277) 白い記憶

この街に雪が降るころ

長い髪の毛ショートに変えて ひとりぼっちの旅に出る

思い出のひとつひとつに別れを告げて

昨日とちがう私さがしに行くのです

二人暮らしたこの街に雪が降ります

すべてのものを白い記憶に 閉じ込めて雪が降ります

この街に積もった雪が

偽りの日も汚れた夜も <sup>けが</sup>すべてを白く清めます

過去という抜け殻だけを置き去りにして

私の旅は春が来るまで続きます

二人暮らしたこの街に雪が降ります

すべてのものを白い記憶に 閉じ込めて雪が降ります

この街の雪がとけると

暖かい光の中で 小さな幸せ芽吹きます

新しい生命のように自由気ままな

私になっておとなの恋をするのです

二人暮らしたこの街に雪が降ります

すべてのものを白い記憶に 閉じ込めて雪が降ります